

者ハ入学差許同点以下五十点以上ハ仮入学五十点ニ滿タサル者  
 ハ落第ト相定メ候処貴校ヲ進送之生徒中別紙姓名之通人。八人。三  
 七人。新合格之者ニ付入学ヲ許シ〔大阪ヲ除ク〕一人。二人。四人。ハ仮入学ヲ為致  
 湯ヲ除ク〔マア〕一人。二人。四人。ハ仮入学ヲ為致  
 其他ハ東京英語学校へ入学之義招介いたし置候条此段不取敢  
 此段及御通知候也

九年九月

東京開成学校長補

大坂 長崎 愛知 広島 新潟

各英語学校長殿

〔欄外注記<sup>1</sup>〕

八十五点 田中〔口〕 殖 八十点 渋谷義次郎

七十三点 三崎亀之助 同 有賀長雄

同 石川弥太郎 七十一點 山田喜之助

同 植田豊橘 六十九点 三和親本

六十七点 中島謙藏 六十六点 田中正平

六十點 小野徳太郎

右拾壹人入学差許候モノ

四十七点 江守秀一郎

但シ右点数ハ諸科評点平均数ナリ

〔欄外注記<sup>2</sup>〕

七十一點 横山又次郎 六十五点 鈴木重陽

六十一點 真崎孝八

三人 右ハ入学差許セシモノ

五十三点 金井作四郎

右ハ仮入学

61 大阪英語学校生徒山田喜之助・新潟英語学校生徒岡山兼  
 吉他三十二名東京開成学校入学許可に付通知

〔明治九年九月〕

〔朱書〕  
〔成第貳百二十九号ノ三十三号迄〕

長 〔朱書〕  
〔花押〕

書 〔朱書〕  
〔印〕

今般本校募集生徒之義ハ試験之上諸科評点平均数六十点以上ノ

但シ右点数ハ諸科評点平均数ナリ

四人 右ハ仮入学

(欄外注記<sup>3</sup>)  
八十五点 磯松景義 七十八点 長崎 桂

四十六点 堤 禮三郎 四十四点 小林善四郎  
但シ右点数ハ諸科評点平均数ナリ

六十七点 鈴木矢之助 同 坪内勇藏

同 堀 達 六十五点 中野嘉作

六十三点 本多壽雄 六十点 三宅雄二郎

八人 右ハ入学差許セシモノ

(朱書)  
〔成第百三十四号〕  
長 (花押)

大阪英語学校生徒 江守秀一郎

五十三点 小出貫一郎

大阪英語学校生徒 佐々木勝一郎 西川 振 我妻伴男

右ハ仮入学

新瀨英語学校生徒 堤 礼三郎 小林善四郎

但シ右点数ハ諸科評点平均数ナリ

鳥取県学校生徒 鈴木忠孝 小林柏次郎

(欄外注記<sup>4</sup>)

八十点 山田峯之進 七十七点 今田 修

七十五点 山田一郎 七十二点 大屋権平

七十点 田邊三男 六十点 永田直二郎

六十点 中原貞三郎

七人 右ハ入学差許セシモノ

右ハ大坂広島新瀨之三英語学校及鳥取県学校ハ本校へ送進〔別  
段依頼〕相成候生徒ニ有之候処、<sup>(マ)</sup>試験上合格不致候ニ付而ハ遠隔  
之地ハ態々登京其選ニ洩ルカ為メ空敷帰国相成候義如何ニも憫  
然之至ニ付特別之御詮義ニテ貴校エ入学御差許相成候様致度御  
差支無之候ハ、其趣本人共へ通達之上直ニ願出候様可為致此段  
及御照会候也

五十五点 中島 栄 五十点 福岡久米吉

九年九月十六日 東京開成学校長補

右ハ仮入学

東京英語学校長御中

四十五点 佐々木勝一郎 四十六点 西川 振

四十八点 我妻伴男

但シ右点数ハ諸科評点平均数ナリ

(欄外注記<sup>5</sup>)

五十五点 岡山兼吉 五十三点 三浦力太郎

五十二点 山口勝吉 五十点 立花安二郎

(朱書)  
〔成第百三十五号〕

今般本校募集生徒試験之義ハ諸科評点平均数六十点以上ハ入学  
同点以下五十点迄ハ仮入学其以下ハ落第ト相定候処過般出京相  
成居候貴県管下変則中学生徒鈴木忠孝外一名試験致候処鈴木忠  
孝ハ十八点小林柏次郎ハ二十三点之平均数ニ有之候間何分本校

へ入学差許兼候ニ付東京英語学校エ入学之儀招介いたし置候条  
此段及御通知候也

九年九月十六日 東京開成学校長補 濱尾 新

鳥取県参事 伊集院兼善殿

(欄外注記1)

「大阪」

(欄外注記2)

「長崎」

(欄外注記3)

「愛知」

(欄外注記4)

「広島」

(欄外注記5)

「新潟」

〔合要類纂〕卷之七拾八下、明治九年、諸向往復、(四)